

第七十六回
帝國議會
貴族院

委員會等ノ整理等ニ關スル法律案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案
委員會等ノ整理等ニ關スル法律案(政)

委員氏名

委員長	公爵岩倉 具榮君
副委員長	男爵大森 佳一君
	子爵秋月 種英君
	下條 康麿君
	賀屋 興宜君
	男爵山川 建君
	結城 安次君
	澁澤 金藏君
	松本勝太郎君

昭和十六年二月二十二日(土曜日)午前十時三十分開會

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、只今企畫院總裁ガ閣議ニ御出席中ダサウデアリマスカラ、企畫院長ヨリ御説明ヲ御願ヒ致シマス

○政府委員(小畑忠良君) 只今議題トナリマシタ委員會等ノ整理等ニ關スル法律案ニ付キマシテ、提案ノ理由ヲ説明申上ゲマス、現在各種委員會、調査會等各廳ニ設置セラレテ居リマスル調査審議機關ハ、ソレノ相當ノ效果ヲ舉ゲテ居ッタノデゴザイマスガ、何分ニモ其ノ總體ノ數ガ頗ル多數ニ上ツテ居リマスルノデ、却テ行政事務ノ處理ヲ複雜煩瑣ナラシメテ居ルト認メラレルヤウナモノモナイデハアリマセス、仍テ政府ハ是等ノ調査審議機關ニ付キ十分檢討ヲ加ヘマシタル上、今日尙眞ニ必要ト認メラレル

モノニ限リ之ヲ存置致シマシテ、總體トシテノ數ヲ出來得ル限リ少クスルコトト致シマシタ次第デゴザイマス、即チ時日ノ經過ニ連レ設置當時事情ヲ異ニスルニ至リマシタルモノ、又ハ他ノ委員會等ノ調査審議ノ内容トノ關係上割愛シ得ルモノ、其ノ他今日各般ノ情勢ニ鑑ミマシテ寧ロ整理更新スルヲ必要トスルモノニ付キ、或ハ之ヲ廢止致シマシテ、或ハ又審査項目ヲ整理致シマシテ之ヲ殘シテ置キマスルコトカ、或ハ之ヲ改組統合スルコトノ措置ヲ講ジマシタノデアリマス、尤モ官民協力一致致シマシテ行政事務ノ適正ナル運用ヲ期シマスルコトノ必要ナルコトハ、申ス迄モナイノデゴザイマスルノデ、之ガ爲ニハソレノ場合ニ應ジマシテ最モ適切有效ナル方途ヲ講ジ、遺憾ナキヲ期スル考デゴザイマス、而シテ以上委員會等ノ整理更新ニ付キマシテハ、今議會提出ノ他ノ法律案ニ依リマシテ處理致シマシタモノモゴザイマスルノデ、本法律案ニ於キマシテハソレ以外ノモノヲ便宜一括致シマシテ規定致シマシタ、之ニ依リ諸法律中ノ關係條文ヲ改ムル等ノ措置ヲ講ジタ次第デアリマス、何卒十分御審議ノ上速カニ御協賛アラムコトヲ切望致シマス、尙法制局ノ政府委員カラドウ云フ委員會ヲ廢止致シマスルカ、内容ヲ補足説明シテ戴キマスデゴザイマス

○政府委員(佐藤基君) ソレデハ私カラ各條ニ互リマシテ大體ノ御説明ヲ致シマス、第一條ハ米穀自治管理委員會ノ問題デアリ

マス、米穀自治管理委員會ト云フノハ、御承知ノ通り米穀ガ過剩デアッタ時代ニ於キマシテ、其ノ對策トシテ設ケラレタ委員會デアアルノデ、現在ノヤウナ情勢ノ變タ時代ニ於キマシテハ、必要ガナイト云フ意味デ之ヲ整理スルノデアリマス、ソレカラ第二條ハ對支文化事業調査會デアリマスガ、對支文化事業調査會ト申シマスノハ、對支文化事業特別會計ニ於ケル所ノ資金ノ運用ニ關シマシテ諮問スル機關デアリマス、處ガ最近ノ此ノ委員會ノ様子ヲ見マスルト、資金運用ニ付キマシテ諮問シタコトガナイノデゴザイマス、從ッテ當分其ノ必要モ見ラレナイト云フノデ、此ノ際整理致スコトニ致シマシタ、ソレカラ第三條ハ著作權審查會ノ問題デアリマスガ、著作權審查會ト云フノハ、著作權法ニ基キマシテ登錄ヲスルコトカ、或ハ償金ノ額ヲ決定スルコトカ、又ハ著作權ニ關スル一般ノ事項ニ付テ主務大臣ノ諮問ニ應ズル、又是等ノ事項ニ付テ調査審議スルコト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、處ガ此ノ委員會ノ最近ノ様子ヲ見マスルト、著作權ヲ實施スル場合ニ於キマシテ償金ノコトガ問題ニナル、サウ云フ事項ニ付テノミ開カレテ居ルト云フ様子デアリマスノデ、其ノ關係ダケヲ置キマシテ、他ノ事項ニ付テハ之ヲ整理スルコト云フコトニ致シタノデアリマス、ソレカラ次ガ第四條デアリマスガ、第四條ハ映畫委員會ノ問題デアリマス、映畫委員會ト申シマスノハ、映畫法ノ施行ニ關スル重要ノ事項ニ付テ主務

大臣ノ諮問ニ應ズルト云フ建前ニナツテ居ルノデアリマス、處ガ此ノ委員會ハ、設置當時ニ於キマシテハ數回開カレテ居ルヤウデアリマスガ、現在ニ於キマシテハ此ノ委員會ヲ開カナクテモ他ニ民間ニ適當ナ團體モアリマスシ、ソレ等ノ意見ヲ聽ケバ大體間ニ合フト云フコトト廢止スルコトニ致シマシタ、次ガ第五條關係デアリマスガ、補償委員會、或ハ寺院境内地讓與審査會ト云フノガ此ノ關係デアリマスガ、是等ハ何レモ大正十二年ノ關東大震災ノ後ノ問題デアリマシテ、現在ニ於テハ最早其ノ必要ハナイト云フノデ、法律ヲモ此ノ機會ニ廢止スルコトニ致シマシタ、次ガ第六條デアリマス、是ハ特別融通審査會ト云フノデアリマス、此ノ特別融通審査會ハ昭和二年ニ於キマシテ金融恐慌ノ際ニ、銀行ニ支拂フ準備ノ爲ニ金ヲ融通シテ居ッタ、其ノ融通ヲ爲スニ付テ此ノ審査會ノ議ヲ經ルト云フコトニナツテ居ッタノデアリマス、處ガ其ノ融通機關ト云フモノハ當時ノ法律ノ施行後一年間、即チ昭和三年ノ五月頃迄デアリマシテ、最早其ノ必要ガナクナツタト云フノデ、此ノ委員會ヲ廢止スルコト云フコトニ致シタノデアリマス、次ガ第七條デアリマスガ、第七條ハ米穀處理委員會デアリマス、此ノ委員會ノ廢止モ矢張り第一條ノ米穀自治管理委員會ト同ジヤウナ趣旨デアリマシテ、現過剩米ノアッタ時代ノ問題デアリマシテ、現在ニ於テハ必要ナシト云フ譯デアリマス、次ガ第八條デアリマスガ、第八條ハ家畜再

保險審査會ト云フノヲ農林保險審査會ニ改メルノデアリマス、是ハ農林關係ニ於キマシテ、保險ノ關係ノ審査會ト云フモノガ大分アルノデアリマス、ソレヲ別々ニ、詰リ次ノ條文デハ漁船再保險ノ問題、其ノ次ノ條文デハ森林火災國營保險ノ問題、次ノ十一條ニ於キマシテハ農業再保險ノ問題、各保險ニ付キマシテ別々ノ審査會ヲ設ケテ居ルノデアリマス、處ガ此ノ審査會ハ何レモ保險ニ關スルモノデアリマシテ、大體審議ノ内容ノ共通ナ所モアルト云フノデ、之ヲ一ツノ農林保險審査會ト云フコトニ致シマシテ、是等ノ委員會ヲ一ツニスルト云フ趣旨ノ改正デアリマス、ソレニ依ッテ第八條乃至第十一條ノ改正ヲ行フノデアリマス、次ガ第十二條デアリマスガ、第十二條ハ負債整理資金特別融通損失審査會ト云フモノヲ、農林金融改善特別融通審査會ト云フモノニ改メルノデアリマスガ、是亦保險ノ問題ト同ジヤウニ、類似ノ委員會ヲ一ツニスルト云フ趣旨デ行ハレル改正デアリマス、十三條ハ矢張り十二條ト同ジ趣旨デアリマス、次ガ第十四條デアリマスガ、第十四條ハ蠶品種審査會ト云フ委員會ニ關スル問題デアリマス、此ノ委員會ハ最近ニ於ケル所ノ開會ガ極メテ少イノデアリマス、ソコデ比較的必要ガナイト云フコトヲ考ヘラレルノミナラズ、又此ノ委員會ニ掛ケナクテモ他ノ方法ニ依ッテ、例ヘバ專門委員ヲ設ケルト云フヤウナ方法ニ依ッテ十分目的ヲ達シ得ルト云フノデ、之ヲ整理スルコトニ致シタノデアリマス、ソレカラ第十五條デアリマスガ、是ハ製鐵事業委員會ノ問題デアリマス、製鐵事業委員會ト申シマスノハ、製鐵事業ノ經營ノ場合ニ許可スルトカ、或ハ

鐵鋼需給ノ圓滑ヲ圖リ、又ハ價格ノ公正ヲ圖ルト云フ爲ニ命令ヲ出スト云フヤウナ場合ニ、此ノ委員會ノ議ニ掛ケルト云フコトニナッテ居リマス、此ノ委員會モ前條ノ委員會ト同ジヤウニ、殆ド最近ニ於テハ開會シテ居ラヌト云フヤウナコトデアリ、又何モ此ノ委員會ニ掛ケナクテモ、十分民間ノ意見等ヲ徵スル方法モ考ヘラレルト云フノデ、此ノ際廢止スルト云フノデアリマス、ソレカラ次ガ第十六條ノ問題デアリマス、是ハ液體燃料委員會デアリマス液體燃料委員會ト申シマスノハ、石油精製業又ハ石油ノ輸入業ノ經營ヲスル場合ニ許可スル、又ハ石油ノ需給調整ノ爲ニ命令ヲスルト云フ場合ニ、此ノ委員會ノ議ヲ經ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、是亦製鐵事業委員會ト同ジヤウニ殆ド開イテ居ラス、又委員會ニ掛ケナクテモ、適當ナル方法ヲ考ヘ得ルト云フ意味ニ於キマシテ整理致シマス、次ガ第十七條デアリマス、第十七條ハ重要礦物委員會デアリマス、重要礦物委員會ト申シマスノハ、例ヘバ鑛業權ヲ讓渡スルヤウナ場合ニ於キマシテ、當事者ノ間ニ協議ガ調ハナイ、サウ云フ場合ニ裁定ヲスルト云フヤウナコトヲモ併セテ其ノ權限トシテ居ッタノデアリマスガ、斯クノ如キコトハ實際上大シテ必要モナイシ、又適當ナル方法モ考ヘラレルノデハナイカト云フ意味ニ於キマシテ、之ヲ整理シマシテ、補償ノ問題ノミヲ此ノ委員會デ扱フト云フコトニ致シタノデアリマス、次ガ第十八條、是ハ百貨店委員會デアリマス、百貨店委員會ト申シマスノハ、百貨店ニ對スル監督命令等ヲ出ス場合、其ノ他百貨店法ノ施行ニ關スル重要事項ニ付キマシテ、主務大臣ノ諮問ニ應ズルト云フコトニ

ナッテ居ルノデアリマス、是亦開會ノ回數ガ極メテ少イト云フヤウナコト、或ハ若シサウ云フ必要アル場合ニハ他ノ方法ニ依ッテ目的ヲ達シ得ルト云フノデ、之ヲ整理致シマス、次ガ第十九條デアリマスガ、第十九條ハ自動車製造事業委員會、自動車製造事業委員會ト申シマスノハ、自動車製造事業ヲ營ム場合ニ之ヲ許可スル、或ハ又自動車部分品等ノ輸入制限ヲスル、又ハ其ノ需要供給ノ調節ヲ圖ルト云フ爲ニ命令ヲスル、サウ云フ場合ニ政府ガ此ノ委員會ノ議ヲ經ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、此ノ委員會モ殆ド開イタコトモアリマセシ、前ノ委員會ト同ジヤウナ趣旨デ整理致シマス、次ガ第二十條ノ問題デアリマスガ、第二十條ハ輕金屬製造事業委員會、此ノ委員會ハ輕金屬製造事業ヲ經營スル場合ニ政府ガ許可スル、或ハ又其ノ事業設備ヲ増設サセルトカ又ハ輕金屬等ノ需給ノ圓滑ヲ圖ルト云フ爲ニ命令ヲスル、サウ云フ場合ニ此ノ委員會ノ議ヲ經ルト云フコトニナッテ居リマスガ、斯クノ如キ事項ニ付キマシテハ、前ノ委員會ト同ジヤウナ意味ニ於キマシテ必要ナイト云フノデ、其ノ事項ヲ整理シマシテ、現在アル所ノ輕金屬製造事業ノ設備ノ擴張デアルトカ、製造方法ノ變更ト云フコトニ付テ命令ヲスル、其ノ命令ヲシタ場合ニ於テ損失ガアル場合之ヲ補償スル、此ノ補償ニ付テノミ此ノ委員會ヲ置イテ置カウト云フノデアリマス、第二十一條ハ有機合成事業委員會デアリマス、之モ殆ド前ノ輕金屬製造事業ニ於ケル所ノ委員會ト同ジヤウナ趣旨ニ依リマシテ、審議事項ヲ整理シマシテ、補償ノ關係ダケハ此ノ委員會ニヤラセルト云フ意味デアリマス、次ノ第二十二

條ハ貿易審議會ノ廢止ノ關係デアリマス、此ノ昭和十二年法律第七十三號ト申シマスノハ、貿易及關係產業ノ調整ニ關スル法律デアリマシテ、此ノ法律ハ制定セラレタ時ニ於テハ其ノ必要ヲ認メタノデアリマスガ、其ノ後ニ輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル法律ト云フモノガ制定ニナリマシテ、實際ノ運用デ申シマスト云フト、其ノ臨時措置法ノ方デ大體ノ目的ヲ達シテ居ルノデアリマス、ソコデ此ノ昭和十二年ノ法律七十三號ト申シマスノハ、實際之ガ運用サレナカッタ、ソコデ委員會ヲ廢止スルノミナラズ此ノ法律自身ガ要ラスト云フノデ、之ヲ整理スルノデアリマス、次ガ第二十三條デアリマス、是ハ電氣委員會デアリマス、電氣ノ問題ニ付キマシテハ、此ノ電氣委員會ノ外ニ電力審議會ト申スノガアリマシテ、大體同ジヤウナコトヲヤッテ居ル、サウ云フ關係デ電氣委員會ト電力審議會ト云フ二ツニシナイデ、電力審議會デ電氣委員會ノコトモ併セテヤラセルト云フ趣旨ノ改正デアリマス、次ガ第二十四條デアリマス、此ノ第二十四條ハ船員職業紹介委員會ノ問題デアリマス、此ノ委員會ハ、船員ノ職業紹介事業ノ經營ニ關シテ助言ヲサセルト云フ趣旨ノ委員會デアリマスガ、開設以來委員會ヲ開イタコトガナカッタノデアリマス、又將來ニ於キマシテモサウ云フ必要モ當分考ヘラレナイト云フノデ之ヲ整理致シマス、次ガ第二十五條デアリマスガ、是ハ航路統制委員會デアリマス、此ノ航路統制委員會ト申シマスノモ、前ノ委員會ト同ジヤウナ意味ニ於キマシテ之ヲ整理致シマス、ソレカラ次ガ第二十六條船舶管理委員會、此ノ委員會ハ海事審議會ト云フノニ改メルノデ

アリマスガ、海運統制一般ノ重要事項ヲ審議サセル爲ニ海事審議會ト云フモノヲ設ケマシテ、海運關係ノ委員會ト云フモノヲ之ニ統合スルコト云フ趣旨アリマス、次ノ第二十七條デアリマスガ、是ハ造船事業委員會ノ廢止デアリマス、此ノ造船事業委員會ニ付キマシテハ、前ニ述ベタト同ジヤウニ補償ノ關係ダケハ重要デアルカラシテ、名前ノ變テ海事審議會ニ之ヲ統合スル、其ノ以外ノ事項ニ付キマシテハ、委員會ニ於テ之ヲ審議スル必要ガナイト云フ意味ニ於テ整理スルノデアリマス、次ノ第二十八條デアリマスガ、是ハ航空機技術委員會ノ廢止ト、航空機製造事業委員會ノ審議事項ノ整理ノ問題デアリマス、航空機技術委員會ト云フモノハ、是ハ委員會トシテハ實ハ相當働イテ居ルノデアリマス、處ガ斯ウ云フ風ナ委員會ハ、此ノ委員會ト申シマスノハ航空機ノ機體ノ規格ヲ定メルト云フヤウナコトヲ扱フノデアリマスガ、斯ウ云フモノハ委員會デアルヨリモ他ニ適當ナ方法ガアツテ、例ヘバ專門委員等ヲ置キマシテ、ソコデヤツテ方ガ宜イ、委員會トシテノ意思ヲ決定スルコト云フヨリモ、却テ專門委員ノ方ガ實際ハウマク行クダラウト云フ意味ニ於キマシテ之ヲ整理致シマス、ソレカラ航空機製造事業委員會ニ付キマシテハ、補償ノ關係ノ事項ダケハ其ノ權限トシテ置イテソレ以外ノモノニ付キマシテハ之ヲ整理スルコト云フコトニ致シマシタ、次ガ第二十九條デアリマスガ、是ハ航空出資評價委員會デアリマス、是ハ政府ガ航空株式會社ニ對シマシテ金錢以外ノ財産ヲ出資シタ場合ニ、其ノ財産價格ヲ評價スル爲ニ設ケタ委員會デアリマス、出資スル度ニ此ノ

委員會ニ掛ケテ居タノデアリマスガ、現在ニ於キマシテハ差向キ此ノ委員會ニ掛ケルト云フヤウナ事態ノ發生ガ考ヘラレナイト云フ意味ニ於テ之ヲ整理致シマス、次ガ第三十條、是ハ小運送業審査委員會ノ問題デアリマス、小運送業審査委員會ト申シマスノハ、小運送業ノ免許ノ取消ノ場合ニ、審査委員會ノ議ヲ經ルト云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ委員會モ殆ド開イタコトハアリマセヌシ、又今迄ニ免許取消ト云フコトヲシタコトモナイノデアリマス、結局小運送業ト云フモノガ健全ヲ發達ヲシテ居ルノデ、サウ云フ必要ハナイト云フコトニ歸著致シマス、次ガ第三十一條デアリマスガ、是ハ國立公園委員會デアリマス、國立公園委員會ハ國立公園ノ區域ヲ決メルトカ、或ハ國立公園計畫、國立公園事業ト云フモノニ付キマシテ、此ノ委員會ノ意見ヲ聽クト云フ建前ニナツテ居ルノデアリマス、是等ノ項目ニ付キマシテハ別ニ委員會トシテノ意見ヲ聽カナクモ他ニ適當ナ方法ガアルダラウト云フノデ之ヲ整理スルコトト致シマシタ、ソレカラ第三十二條以下全部ハ、是ハ社會保險ニ關スル委員會デアリマシテ、健康保險デアルトカ、労働者災害扶助責任保險デアルトカ、國民健康保險、職員健康保險、船員保險、是等ノ社會保險ニ關スル委員會デアリマシテ、各社會保險ニ付キマシテ別々ナ委員會ガ現在アルノデアリマス、併シナガラ社會保險ト云フ建前ニ於キマシテ大體同ジデアリマスノデ、其ノ委員會ヲ統合シマシテ社會保險審査會ト云フモノニスル、サウ云フ意味ノ改正デアリマス、以上ガ大體此ノ法案ノ各條ニ付テノ御説明デゴザイマス

○委員長(公爵岩倉公毅) 此處ニ資料ガ提出サレテ居リマスガ、他ニモ御要求ガアリマシタラ、此ノ際申出デラ願ヒマス

○賀屋興宣君 今御説明ニナリマシタノデ此ノ法律ニ依テ廢サレルモノノ外、尙他ノ此ノ議會ニ御提案ニナツテ居ル法律ニ依テ廢止サレルモノモアルヤウデアリマス、尙委員會整理ノ御方針ニ依リマス、法律ニ基カザル最後ノ根據ヲ勅令ニ持ツテ居ル委員會、尙法律若シクハ勅令ニ依ラザル委員會モ政府ニ多數アルコトト思ヒマスガ、ソレ等ニ付テモ御整理ノアツタコトト思ヒマスノデ、法律ニ基クモノ、勅令ニ基クモノ、其ノ他ノ根據ニ依ルモノ、種類ヲ分ケマシテ幾ラノ數ガアツタノガ幾ラ廢セラレ若シクハ減少サレテ、幾ラ存置サレル、サウ云フ數字ガ御分リナレバ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(小畑忠良君) 内容ノ細カイノハ後カラ資料トシテ差上ゲタイト思ヒマスガ、大體ノ數字ヲ申上ゲマス、法律ニ根據アルモノ、勅令ニ根據アルモノ、又閣議ノ決定ニ依ルモノ、其ノ他省限リノモノヲ全部合計致シマシテ、現在數ガ内地二百七十、外地百五十、合計四百二十アルノデアリマス、其ノ中デ整理ヲ致シマスルモノガ、内地デ百七十、外地デ六十、合計二百三十、結局殘リマスノガ、内地百、外地九十、合計百九十、斯ウ云フ結果ニナツテ居リマス

○賀屋興宣君 今度此ノ議會ニ御提案ニナツテ居リマス法律、若シクハ豫算ニ經費ヲ御計上ニナツタ、詰リ新タニ出來ルモノガドノ位カ御分リニナツテ居リマスカ

○政府委員(小畑忠良君) チョット只今分ッテ居リマセヌノデ、調ベマシテ差上ゲマス

○政府委員(佐藤基君) 只今賀屋サンカラ

ノ御質問ノ中ニ、今度ノ議會ニ提出シタ所ノ法律案デ整理スル見込ノ委員會ノコトヲチョット申上ゲタイト思ヒマスガ、ソレハ恩給審査會デアリマス、是ハ審議事項ヲ整理致シマス、ソレカラ特別融通審査會ト不動產融通審査會、此ノ二ツノ委員會ヲ一ツニ致シテ居リマス、ソレカラ外國爲替管理委員會ト外貨評價委員會、之ヲ一ツニ致シテ居リマス、ソレカラ不當廉賣審査委員會、是ハ廢止スルコトニ致シテ居リマス、ソレカラ産業組合中央金庫特別融通損失審査會、是ハ先程申シマシタ農林金融改善特別融通審査會ニ合體致シマス、ソレカラ米穀統制委員會ハ之ヲ廢止致シマス、ソレカラ絲價安定委員會、是ハ蠶絲委員會ト云フモノニ合體致シマス、ソレカラ工作機械製造事業委員會、是ハ補償ノ關係ニ付テノ委員會ヲ存續シ、他ノ事項ニ付テハ整理ヲ致シマス、ソレカラ液體燃料委員會、是ハ先程申シマシタ石油業法ニモアリマスシ、又人造石油製造事業法ニモアルノデ、兩方ノ法律ニ於テ使ツテ居ル委員會デアリマスガ、人造石油製造事業法ノ方デモ廢止スルコトニ致シテ居リマス

○男爵大森佳一君 今ノ御答辯ノ數字デスガ、是ハ法律ノ根據、勅令ノ根據、其ノ他ノモノヲ分ケテ一ツ數字デ御知ラセヲ願ヒタイト思ヒマス、後デ宜シウゴザイマスカラ……

○男爵山川建君 此ノ委員會ノ整理ガ政府デ行ハレマス意味ハ、色々ノ意味合カラ行ハレルノダト思ヒマスガ、是ダケノ法律ニ根據ヲ持ツタ委員會ヲ廢止シタ爲ニ、大體豫算面デドノ位ノ經費ノ節約ニナルカ、合計シテ大體ノ御見込ガ分ツテ居レバ伺ヒタイ

ト思ヒマス

○政府委員(小畑忠良君) 取調ベマシテ後カラ申上ゲマス

○賀屋興宣君 今ノ山川男爵ノ御話ト關聯シマシテ、外ニ法律ニ基カザルモノ、勅令其ノ他ノ根據ノモノモ今ノ經費ノ節約ノ金額ガ御調ベ出來レバ、序ニ御願ヒ致シマス

○男爵大森佳一君 今御説明ニナリマシタ中ノ國立公園委員會ニ付キマシテハ、他ニ方法モアルカラト云フ御話デアリマシタガ、ドウ云フ方法デオヤリニナリマスルカ、從來國立公園ノ區域トカ、計畫トカ、事業トカ云フコトニ付テノ民間者ノ意見ト云フモノハ非常ニ尊重サレテ居ッタヤウニ思フノデアリマス、委員會トシテノ答申ニ基イテ國立公園計畫ノ實施、若シハ將來ノ方針等ガ相當ニ變更サレタコトモアルノデアリマス、又ソレニ依ッテ非常ニ國立公園ノ事業ト云フモノガ健全性ヲ持ッタト云フヤウナコトモアルノデアリマスルガ、是ハ矢張り委員會ノ意見ニ基イテサウ云フヤウナ結果ヲ見タト云フ實例モアリマス、此ノ委員會ガ廢止セラレテ、サウシテサウ云ッタヤウニ代ルベキ意見ト云フモノ、答申ト云フモノヲ得ルニハドウ云フ方法デオヤリニナリマスルカ、ソコノ所ヲ承リタイノデアリマス

○政府委員(小畑忠良君) 厚生省ノ説明員カラ説明サシテ戴キマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 説明員ニ發言ヲ許シテ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君) デハ説明員

○説明員(市來鐵男君) 御許ヲ得マシテ申上ゲマス、國立公園ノ委員會デゴザイマスガ、國立公園ノ指定及計畫、國立公園事業、

是等ガ國立公園委員會ノ諮問事項ト相成ッテ居ル譯デゴザイマスガ、國立公園ノ指定ナリ國立公園計畫ノ大部分ハ、既ニ大體終了致シテ居ル譯デアリマス、更ニ今後若シ必要ガアリマシテス様ナコトヲ致スヤウナ場合ニ於キマシテハ、委員會廢止後、其ノ委員會ニ代ル方法ト致シマシテハ、努メテ關係地方長官ノ意見ヲ徵スルカ、或ハ關係官廳ト協議ヲ密ニ致シマスルガ、更ニ民間ノ專門家ノ方々ノ御意見ヲ承ル方策ト致シマシテハ、非公式デハアリマスルガ、國立公園協會等ヲ活用致シマシテ、十分ニ左様ナ意見ヲ尊重シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○男爵大森佳一君 矢張り民間ノ意見ヲ吸收スル必要ガアルト云フコトハ御認メノヤウデアリマス、サウデアリマセウ、マダ大體指定等ガ済ミマシタ今後ニアリマシテモ、色々此ノ公園計畫等ニ付キマシテハ問題ガアリマス、民間ノ希望モアリマスルシ、又專門家ノ意見ノ確定ガマダ十分ニ付テ居リマセヌ、各公園區域ニ付テ考ヘテ見マスルト色々問題ガアリマスルガ、サウ云フ所ヲ官民協調シテ行カウト云フ趣旨カラ云ヘバ、民間ノ意見ヲ十分ニ吸收シテ行カウト云フ必要ノアルコトハ勿論デアリマス、其ノ場合ニ今ノ御話ノヤウデアリマスルト、矢張りサウ云フ專門家ナリ民間ノ意見ヲ、協會等ニ依ッテ吸收スルコトガ出來ルカラ、委員會ヲ止メルト云フコトニ相成リマスルト、法律ニ依ッテ決メラレタ委員會ニ非ズシテ、外ノ變則ノ道カラ斯ウ云フ大切ナ意見ヲ吸收シヨウトスル所ニ無理ガ生ジハシナイカ、是ハ又地方的ノ利害カラ申シマスルト、隨分熾烈ナ運動ガ發生スル虞

ガアリ、偏曲シタ意見ガ出ルコトモアリマス、全局ニ互ッテノ公正ナル意見ガ出ナイ場合モアリマス民間ノ意見ト致シマシテハ……ソコデサウ云フモノヲ公正ナル意見トシ、又健全ナル意見、強力ナル意見トシテ之ヲ立デシムルト云フヤウナコトノ實益ガ、國立公園委員會ニ認メラレ得ベキダト思ヒマスガ、何々協會トカ一箇々々ノ專門家等ニ之ヲ質スト云フヤウナコトニナリマス、勢ヒ不公正ナル憾ヲ生ズル虞ガアリハシナイカト云フ懸念モ致シマス、其ノ邊ノ所ハ如何デゴザイマセウカ、此ノ考ヘハ單リ國立公園委員會バカリデハナク、多クノ委員會等ニ於キマシテモソレノ考ヘラレ得ベキ關係デアリマス、一體法律ニ迄斯ウ云フ委員會ヲ拵ヘテ、サウシテ法律ノ根據ノ下ニ堂堂タル民間ノ意見ヲ正シクシテ之ヲ吸收シヨウト云フ所ニ、此ノ委員會ノ實益モアリ、必要性モアト云フノデアリマスカラ、詰リ民間ニ理解ヲ與ヘル方面モアルシ、民間ノ知識ヲ吸收スル關係モアルシ、民間ニ單ニ知ラシメルト云フ實益モアルシ、色々官民ノ間ノ疎通ヲ圖リ、サウシテ公正ナル處置ヲ結局求メヨウトスルノガ、此ノ委員會ノ法律ニ迄規定サレテ設ケラレタ趣旨デアラウト思ヒマスガ、複雑煩瑣ナル爲ニ之ヲ止メルト云フコトニ付キマシテハ、私ハ非常ニ贊成ヲシテ居リマス、唯、折角法律デ其ノ實益ヲ擧ゲムトスル立法ノ趣旨カラ設ケラレタ斯ウ云フモノヲ、本當ニ實益ノナイモノハソレハ結構デアリマスルガ、一例トシテ國立公園等ニ付テ申上ゲマシタヤウナ譯デ、中ニハ相當ニ必要性ガアル、ソレヲ複雑ダカラ止メサシテ、サウシテ代ルモノヲヤッテ、其ノ代ッタモノガ法

律ノ要求スルコトニ副ハザル方法ヲ見ルト云フヤウナコトデアッテモ、面白クナイ結果ヲ來シハシナイカトモ考ヘマス、其ノ邊ノ所ハドウ云フ御見込デアリマセウカ、承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(小畑忠良君) 只今ノ御話ハ誠ニ御尤モデゴザイマスノデ、政府ニ於キマシテモ民意ノ暢達ト申シマスルカ、官民協力致シマシテ、色々ナ時艱突破ニ邁進スルコトノ重要性ヲ十分ニ認メテ居リマスノデ、從ッテ委員會等ノ問題モ、總テ必要ガアレバコソ之ガ設置サレタノデゴザイマスノデ、趣旨カラ申シマスルコト云フト、用事ノ濟マナイモノハ皆必要ダト謂ハナケレバナラスノデゴザイマスルガ、實際ノ運用ヲ從來ノ經驗カラ見テミマスルト云フト、中ニハ十分ニ趣旨ヲ活用シテ居ラスヤウナモノモゴザイマスノデ、ソコデ民意ノ暢達ト云フコトニ付キマシテハ成ルベク形式的デナイヤウニ致シマシテ、サウシテ實效ノ舉ルヤウニヤッテ行キタイト云フコトモ考ヘル、同時ニ又行政事務ガ餘リニ遅クナルト云フヤウナコトモ考ヘナケレバイケナイ、或ハ民間者ノ知識經驗ノ利用方法ニ付テ、一層能率的ナ方途ヲ考ヘタ方ガ宜イダラウト云フヤウナコトヲ考慮ニ入レマシテ、サウシテ從來ノ委員會ノ成績、或ハ將來ノ見透シ等モ考慮致シマシテ、サウシテ廢スベキモノヲ取上ゲマシタヤウナ次第デゴザイマスルノデ、尙必要ナモノハ先程申上ゲマシタヤウニ殘シテ置クト云フ方針ニナッテ居リマス、此ノ國立公園ノ委員會ノ如キモノモ、從來ノ經驗或ハ將來ノ點カラ見マシテ、政府ト致シマシテハ之ヲ廢止致シマシテ、他ノ方法ニ依ッタ方ガ却テ能率的ナコトデヤナイカト

云フ風ニ判斷致シマシタ次第デゴザイマス

○男爵山川建君 此ノ二十幾ツノ委員會ノ

廢止ノ御説明デアリマスガ、委員會ノ廢止

ハ大體私賛成致シマスケレドモ、唯企畫院

次長ノ御舉ゲニナツタ三ツノ理由カラ考ヘ

マシテ、相當古イ法律ノ公布ニ依ッテ設置サ

レマシタ委員會ハ、或ハ斯ウ云フ三ツノ理

由ガ十分根據ヲ成スト思ヒマスケレドモ、

此ノ委員會ノ中ニハ相當古イ法律ニ依ッテ、

五年十年經ッテ委員會ノ廢止ヲ見タノモ相

當アルヤウニ思フノデアリマスガ、中ニハ

此ノ前ノ議會ニ法律デ公布ニナツタト云フ

ヤウナ、法律ニ基ク委員會モ此ノ中ニ入ッ

居ルノデゴザイマス、サウナリマス、政

府ガ必要ヲ認メテ法律ニ根據ヲ持ッテ委員

會ヲ作ッテ、日尙淺クシテ之ヲ又廢止スル

云フコトニナリマス、今後ノ法律ニ根

據ヲ持ッテ委員會ノ設置ト云フコトニ付テ、

相當考慮ヲシナケレバナラナイト云フコト

ニナリハシナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノ

デゴザイマスガ、私ハ此ノ委員會ノ根據ガ、

何年ニ公布ニナツタ法律カ能ク存ジマセ

ガ、極ク最近ニ公布ニナリマシタ法律ニ依

テ、設置ヲ見マシタ委員會ヲ、一三年ノ所

ヲ一ツ舉ゲテ見テ戴キタイ

○政府委員(佐藤基君) 只今ノ山川サンノ

御質問ニ御答ヘ致シマス、昭和十四年位カ

ラ御話シテハドウカト思ヒマスガ、委員會

ノ順ニ申シマス、ト云フ、映畫委員會ガ昭

和十四年ニ出來テ居リマス、ソレカラ輕金

屬製造事業委員會、之モ昭和十四年デア

マス、ソレカラ造船事業委員會、之ガ昭和

○結城安次君 此ノ政府御提案ノ委員會ノ

廢止誠ニ結構デ、贊成デゴザイマスガ、之

ガ當時ニ於テハソレノ必要ナリト信ゼラ

レテ出シタモノダト思フノデアリマス、

勿論サウデアリマセウガ、斯クノ如ク多數、

約此處ニ出テ居リマスルダケデモ八十四

中、四十一バカリ廢止統合ナサルヤウデ

ゴザイマス、折角統合シテモ今度又後カ

ラゾロ、出テ來ルヤウデハ何ニモナラ

ス、ト思フノデアリマスガ、今後矢張り場合

ニ依ッテハ委員會ハ設置ノ必要ガアルト

マスガ、之ニ關シテ何等カ、今後ノ委員會

ハサウ簡單ニハ作ルモノデハナイ、十分必

要ヲ認メタ上デ、或ハ突發的ナモノナラ

バ、其ノ仕事ガ濟ンダラ直グ廢止スルノ

ダト云フ風ナ、此ノ二ツノ種類ニ委員會ガ分

レト思ヒマス、ソレ等ニ對シテ何カ基準ト

言フトロカシイガ、何カ大キナ見透シデ

モ、見透シト言フト之モロカシイガ、何カ標準

デスカ、標準ト云フモノデモアルカドウ

カト云フコト、ソレカラ又一面委員會ガ非常

ニ民間有能ノ者ヲ寄セ集メテ、其ノ主張ヲ

受入レルト云フヤウナ趣旨デ成ッテ居ル

ノデアリマス、從來ノ委員會ノ經過ヲ見

マスト、或ハ委員會ニ出テ居ル人ノ惡イ

ト云フカ、或ハ其ノ人達ノ非難サレル點

カモ知レマセヌガ、多クハ政府カラ原案

ガ出テ、殆ド原案通りニナツテシマ

フト云フヤウナ組織ニナツテ居リマス

ガ、今後ハ委員會ノ詰リ會ノ進行ニ關

スル何カ特別ノ御考デモアリマセウ

カ、其ノ邊ハ如何デゴザイマス

トニ付キマシテノ方針ト云フモノハ、特

定ッテハ居ラナイノデアリマス、成ルベ

ク委員會ト云フヤウナ種類、今迄ノ所謂

委員會ト云フヤウナモノハ作ラナイト云

フ方針デ進ミマシテ、其ノ代リニ必要

ガアツテ作シテ、委員會ハ、十分ニ其ノ

必要ヲ認識致シマシテ、サウシテ從來

動モスレバ高閣ニ束ネルト云フヤウ

ナ気分ガ、政府ノ方ニモアリハシナ

カッタカト思ハレルヤウナ態度ヲ全然

止メマシテ、サウシテソレヲ十分ニ運

用致シマシテ、設立致シマシタ趣旨ヲ

貫徹致サスヤウニ努メテ行カケレバ

ナラスト云フコトニ付テ固イ決心ヲ

致シテ居ル次第デアリマス

○結城安次君 誠ニ只今ノ御答辯、全幅

ノ賛意ヲ表スルノデアリマスガ、ドウ

ゾソレヲ間違ヒナク、アナタ方ノオイ

デノ時ダケニ限ラズ、ズツト續クヤウ

ナ方法ヲ執ッテ戴キタイト思ヒマス

○男爵大森佳一君 都市計畫委員會

デアリマス、此ノ表デ見マス、中央

委員會ハ廢止シテ、地方委員會ハ存

置スル、私申ス迄モナク都市計畫中

央委員會ト云フモノハ是ハ實ハ立法

上ノ精神カラ言フト、非常ニ大切

ナ重キヲナスベキ委員會デアッタ

ト思ヒマス、實際ノ運用ニ付キマシ

テハ、殊ニ近來餘リ其ノ活動性ヲ

實現シテ居ラナイ感ハ持ッテ居

リマス、本來カラ言ヒマス、都市

計畫行政ノ非常ナ中樞機關ニナル

ベキ中央委員會ヲ廢止スルト云フコト

ニ付キマシテハ、餘程ノ立法上ノ變

革ヲ來スヤウナ影響ヲ與ヘハセヌカ

ト云フ考デアリマス、其ノ邊ノ所

ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(藤岡長敏君) 只今大森

男爵カラ都市計畫ノ中央委員會ノ

廢止問題ニ付テ御意見ヲ仰セラ

レタノデアリマスガ、御説ノヤウ

ニ都市計畫中央委員會ハ、設立當

時要視サルベキ性質ノモノデアル

ハ、又左様ニ運用サレテ來タノ

デアラウト思ヒマスガ、最近ニ

至リマシテ殆ド中央委員會開催

ノ實例モゴザイマセヌシ、委員

會等ノ整理ニ關スル一般ノ原則

ニ從ヒマシテ、左様ニ利用サ

レテ居ラナイ委員會ハ整理スル

ト云フ一般方針ニ從ッテ廢止

シタモノデ、決シテ是ハアツテ

邪魔ニナルカラ廢止スベキデア

ルト云フ積極的ノ理由デナク

シテ、寧ロ消極的ノ理由ニ基

キマシテ此ノ廢止ノ方ニ考ヘ

テ居ルヤウナ次第デアリマス

○男爵大森佳一君 チョット御

答辯ガ分リマセヌガ、消極的

ノ理由デト云フコトダト少

シ心細イノデスガ、近來中央

委員會ノ活動ガ乏シクナツ

テ居ルト云フコトハ事實デア

リマス、事實デアリマス、本

來立法上ノ趣旨カラ申シマス

ルト、都市行政ナリ、ソコ

ニ又民間ト官界トノ間ノ連

鎖ヲウマクシテ、サウテシ

テ全國ノ都市計畫行政ノ統

制モ圖リ、色々民間ノ希望

モソレニ取入レテ、サウシ

テ健全ナル都市計畫ヲ遂行

ス全國的ニ及シテ行カウト

ト云フコトガ、専ラ其ノ存

在ノ趣旨ニナルト思ヒマス

ガ、サウ云フモノハスッ

カリ官廳ダケデ、役人ダケ

デ考ヘテシマツテ、サウ

シテ國民ナリ、地方ナリ

ノ都市計畫ト云フモノノ運

用ト計畫ト、地方民ノ利害

ト

何等接觸ヲ與ヘル機會ヲソコニ持タセズシテ、サウシテ中央ノ方針ト云フモノヲ決メテシマフト云フコトニナリマス、全ク御上ノ御指圖通りニ或ハ都市ノ市民ガソレニ服從シテ、御無理御尤モデ行カウ、知ラシメズシテ唯ラシメルト云フコトデ都市計畫行政ガ、根本的ニ行ハレテ行クト云フヤウナ結果ニナルノデアリマセヌデセウカ、サウシテ地方委員會ダケ存在セシメテ官民ノ連鎖ヲサセテ行カウ、根本ニナル中央委員會ト云フモノニハ、官民ノ連鎖ト云フモノハ與ヘテ行カナイト云フ御方針宜イノデアリマセウカ、其ノ邊ノ所ヲモウ一遍承リタイト思ヒマス

○政府委員(藤岡長敏君) 個々ノ都市計畫ハ地方委員會ニ掛ケテヤリマスコトハ、申上ダル迄モナク御承知ノ通りデアリマス、此ノ中央委員會ヲ廢止スル決心ヲ致シマシタ理由ハ、先刻申述べマシタ外ニモウ一ツ各自決定ヲ致シマシタ場合、全國ノ個々ノ都市デナクシテ、都市ト云フモノ、都市計畫ヲドウ扱フカト云フ大キナ全面的ノ問題ニナリマス、是ハ國土計畫ノ問題トシテ相當取上ゲラルベキ問題デアリマス、國土計畫ノ委員會等ガ設置セラレテ、ソコデ討論サルベキ見透シガアツタモノデアリマス、閣議決定ニ於キマシテモ、國土計畫ノ問題ト睨ミ合セテ廢止スルコト云フヤウナ大體決定ニナッテ居タト私記憶致シテ居リマス、左様ナ譯デ、決シテ勝手ニ決メテシマッテ、今迄ヤッテ居タヤウナ立法上ノ趣旨ヲ没却シテシマッテ、官廳ガ一方的ニ重大ナ問題ヲ決メテシマフト云フ趣旨デハナイノデアリマス、其ノ點惡シカラズ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 先程ノ御質問ニ對シテ大藏省委員ヨリ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(氏家武君) 此ノ法律ニ依ッテ廢止サレル委員會等、ソレカラ此ノ議會ニ提案シマシタ他ノ法律ニ依ッテ廢止サレル委員會等ノ經費ダケヲ集計致シマシタモノガ相憎アリマセヌ、ソレ等ノ委員會ト、他ノ勅令或ハ閣議決定ナドニ依ッテ設ケラレテアリマス委員會ヲ全部合セマシテ、結局十六年度豫算ニ於テ、十五年度豫算ニ載ッテ居タモノヲ載セナカッタト云フ其ノモノノ合計ハ此處ニアリマス、ソレヲ申上ゲテ置キマス、一般會計分ガ六十三萬七千圓、ソレカラ特別會計ノ分ガ十五萬四千圓、合計七十九萬二千圓、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレカラモウ一ツ、十六年度歳出豫算ニ於テ新規ニ増加シタ委員會調査會等ノ經費ノ御尋モアツタサウデゴザイマスガ、之モ全部ノ數字ハチヨット持合セハアリマセヌガ、皆増減及ビ皆増減ノ部分ヲ除キマシテ、準新規ト認メラレマスモノダケヲ一應申上ゲタイト思ヒマス、ソレハ一般會計ノ部ガ百四十八萬六千圓、特別會計ト申シマシテモ朝鮮ト臺灣ト樺太ノ分デアリマスガ、之ガ五萬四千圓ト云フコトニナッテ居リマス、唯一般會計ノ分ガ百四十八萬六千圓デ、非常ニ多イヤウデアリマスケレドモ、此ノ中ノ九十萬三千圓ト云フノハ日獨伊混合專門委員會ノ分デアリマス、其ノ點ヲ附加ヘテ申上ゲテ置キマス

○賀屋興宣君 先程結構委員ノ御質問ニナッタコト同趣旨ダト思ヒマスガ、此ノ委員會整理ニ於テ、從來餘リニ活用サレナカッタモノ其ノ他ヲ御廢止ニナッタノデスガ、何カサウ云フ個々ニ付テ御檢討ニナッタ外ニ、斯ウ云フモノハ委員會ニ諮問ヲシナイコトニスル、斯ウ云フモノハ一般的ニ止メルト云フ風ナ、何カ外ニ御方針ガアツタノデアリマセウカ、ソレハ別ニナカッタノデアリマセウカ

○政府委員(小畑忠良君) 當時昨年ノ八月五日ノ閣議ニ於テ決定ニナッタノデアリマスガ、其ノ時ノ決定ヲ讀上ゲマス、各各種委員會、調査會等各廳ニ設置セラレアル調査審議機關(法律若ハ勅令ニ依ルモノト閣議決定ニ依ルモノトヲ區別セズ)ハ左記ニ依リ此ノ際之ガ整理更新ヲ斷行スルコトトアリマシテ、「一、左記各號ニ該當スル委員會等ハ速カニ之ヲ廢止スルコト、

(一)審議調査ノ職務終了シ存置ノ要ナキモノ、(二)調査審議ノ内容他ノ委員會、調査會等ト重複セル嫌アルモノ、(三)委員會等ノ設置當時ノ意義ヲ喪失シ又ハ其ノ存續ノ意義乏シキニ至リタルモノ、(四)委員會等ノ開會セザルコト長期ニ互ルモノ又ハ年一、二回開會スル形式ノ審議ヲナスニ止ルモノ、(五)關係各廳ノ關係官ヲ以テ組織セラ

決メテ居ラレマセヌ

○賀屋興宣君 其ノ委員會ニ關聯シタコトデスガ、最近ニモ何ト申シマス、民間デ大ニ活動シテ居ル所謂實業家ガ、政府ノ多數ノ委員會ニ關係シテ居ル人ガアリマス、ドウモ殆ド開會ヲシナイ委員會ニ席ヲ列シテ居ルト、年末ナドニ手當ヲ貰ヒマス、非常ニヨカシナ話ダト云フコトヲ言ッテ居リマス、其ノ事ハ極メテ些細ナヤウナコトデ此處ノ話ニ出スノハ妙ナンデアリマスガ、詰リ官吏ト云フ者ハ、其ノ人ガ話シ、又話サヌ分モアリマスガ、結局政府ト云フモノハ非常ナ無駄ナ金ノ使ヒ方ヲシテ居ルノダ、全ク斯ウボンヤリト好イ加減ニ金ヲ使ッテ居ルノダト云フ風ナ感情ヲ、ソレニ於テ懷イテ居ル譯デアリマス、實際官吏ト云フ者ハ、今ノ政府ノ各種ノ何ト云ヒマス、活動ト云ヒマス、官吏ノ活動ト云フモノニ對シテ世間デハ色々ナ角度カラ色々ナコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、非常ニ政府トカ官吏ト云フモノハ好イ加減ナコトヲヤッテ居ルト云フ風ニ、非常ニソレガ取ラレテ居ルヤウニ私ハ感ズルノデアリマス、私ノ過去ニ知ッテ居ル經驗デ言ヘバ、其ノ人ガサウ云フ些細ナコトノ一端カラ全評ヲシテ居ルノハ非常ニ間違ッテ居ルト思フノデアリマスガ、サウ云フ風ニ感ジテ居ル、是ハ些細ナコトデアリマス、特ニ今ノヤウナ時節ニ於テハ極メテ重大ナ惡影響ヲ社會ニ與ヘルコトニナルト思フ、政府、官吏ト云フモノニ對スル内心ノ信頼ニ於テ、惡影響ヲ與ヘルコトニナリハセヌカト思フ、今ノヤウナ御方針段々眠ッテ居ル委員會ナドハ廢止サレルノデ、サウ云フコトモ少クナルト思ヒマスガ、非常ニ些細ナ

前項ニ該當セザル委員會等ト雖モ今日ノ事態ニ即應シ概ネ左記各號ニ付考慮ノ上徹底ノ再檢討ヲ加ヘ之ガ整理更新ヲ斷行スルコト、(一)行政事務處理ノ敏捷迅速ヲ期スルコト、(二)民意暢達方法ノ形式化ヲ避ケ實效アル新方法ヲ工夫スルコト、(三)民間者ノ知識經驗ノ利用方法ニ付一層能率ナル方途ヲ講ズルコト、(四)關係各廳間ノ連絡ニ付一層簡易且融通性アル方法ヲ採ルコト、斯ウナッテ居リマス、是以外ニ特別ナ方法ハ

決メテ居ラレマセヌ

○賀屋興宣君 其ノ委員會ニ關聯シタコトデスガ、最近ニモ何ト申シマス、民間デ大ニ活動シテ居ル所謂實業家ガ、政府ノ多數ノ委員會ニ關係シテ居ル人ガアリマス、ドウモ殆ド開會ヲシナイ委員會ニ席ヲ列シテ居ルト、年末ナドニ手當ヲ貰ヒマス、非常ニヨカシナ話ダト云フコトヲ言ッテ居リマス、其ノ事ハ極メテ些細ナヤウナコトデ此處ノ話ニ出スノハ妙ナンデアリマスガ、詰リ官吏ト云フ者ハ、其ノ人ガ話シ、又話サヌ分モアリマスガ、結局政府ト云フモノハ非常ナ無駄ナ金ノ使ヒ方ヲシテ居ルノダ、全ク斯ウボンヤリト好イ加減ニ金ヲ使ッテ居ルノダト云フ風ナ感情ヲ、ソレニ於テ懷イテ居ル譯デアリマス、實際官吏ト云フ者ハ、今ノ政府ノ各種ノ何ト云ヒマス、活動ト云ヒマス、官吏ノ活動ト云フモノニ對シテ世間デハ色々ナ角度カラ色々ナコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、非常ニ政府トカ官吏ト云フモノハ好イ加減ナコトヲヤッテ居ルト云フ風ニ、非常ニソレガ取ラレテ居ルヤウニ私ハ感ズルノデアリマス、私ノ過去ニ知ッテ居ル經驗デ言ヘバ、其ノ人ガサウ云フ些細ナコトノ一端カラ全評ヲシテ居ルノハ非常ニ間違ッテ居ルト思フノデアリマスガ、サウ云フ風ニ感ジテ居ル、是ハ些細ナコトデアリマス、特ニ今ノヤウナ時節ニ於テハ極メテ重大ナ惡影響ヲ社會ニ與ヘルコトニナルト思フ、政府、官吏ト云フモノニ對スル内心ノ信頼ニ於テ、惡影響ヲ與ヘルコトニナリハセヌカト思フ、今ノヤウナ御方針段々眠ッテ居ル委員會ナドハ廢止サレルノデ、サウ云フコトモ少クナルト思ヒマスガ、非常ニ些細ナ

コトデスケレドモ、是ハ社會ノ心理ニ與ヘ
ル惡影響ガ多イノデアリマス、是ハ先般ソ
ンナ場合ニハ手當ナシカ出サスト云フヤウ
ナ方針ガ決ツタト思ッテ居リマスガ、現狀ハ
ドウデアアルカ、尙其ノ意味ニ於テ私ハ御注
意ヲ望ミタイト思ヒマス

○政府委員(小畑忠良君) 全ク御同感デゴ
ザイマス、此ノ度四百二十ノ委員會ヲ整理
致シマシテ百九十ノ半數以下ニ致シマスル
ノモ、主トシテ此ノ心持ト致シマシテハ、
只今賀屋サシノ仰シヤツクヤウナ氣分ガ非
常ニ働イテ居ルノデアリマス、唯手當ト云
フ問題ニ付キマシテハ從來ノ色々ナ沿革モ
ゴザイマスルノデ、只今ノ所直グニドウト
云フ風ニハ決定致シテ居リマセヌノデス
ガ、將來ニ於キマシテハ此點ニ付テ十分
ナ研究ヲシナクチャイケナイト云フコトヲ
皆思ッテ居ルノデゴザイマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 本日ハ此ノ程
度ニ致シマシテ、明後日午前十時ヨリ開會
致シタイト思ヒマスガ、御異議ゴザイマセ
ヌカ、御異議ガナケレバ明後日月曜日午前
十時ヨリ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會
致シマス

午前十一時二十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 公爵岩倉 具榮君
副委員長 男爵大森 佳一君
委員

子爵秋月 種英君
賀屋 興宣君
男爵山川 建君
結城 安次君
澁澤 金藏君

國務大臣

國務大臣 星野 直樹君

政府委員

法制局參事官 佐藤 基君

企畫院次長 小畑 忠良君

內務省計畫局長 藤岡 長敏君

大藏書記官 氏家 武君

電氣廳部長 田倉 八郎君

厚生省體力局長 佐々木芳遠君

説明員

厚生書記官 市來 鐵郎君

昭和十六年二月二十五日印刷

昭和十六年二月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局